

初めての人も、久しぶりの人も

「がん検診」に行こう!!



がんは2人に1人がかかるといわれ、日本人の死因の第一位でもあります。がん検診をまだ受けたことのない人も、しばらく受けていない人も、定期的に受診しましょう!

問 健康推進課 ☎993-8600 FAX 996-1598



八尾市は、がん検診の受診率向上に取り組んでいます!

クイズやおQ

毎年10月は「乳がん月間」です。乳がん月間の啓発カラーは、何色でしょうか?

答えはP5をチェック!



こんな誤解、していませんか?

元気なうちは、まだ受けなくていい?

➡ **がん検診は、元気だからこそ受けてください!**

がん検診の対象は「症状がなく健康な人」。初期のがんは自覚症状がほとんどなく、症状が出たときにはがんが進行していることがあります。がん検診は元気なうちに受診することが大切です。

1回受けたから、もう大丈夫?

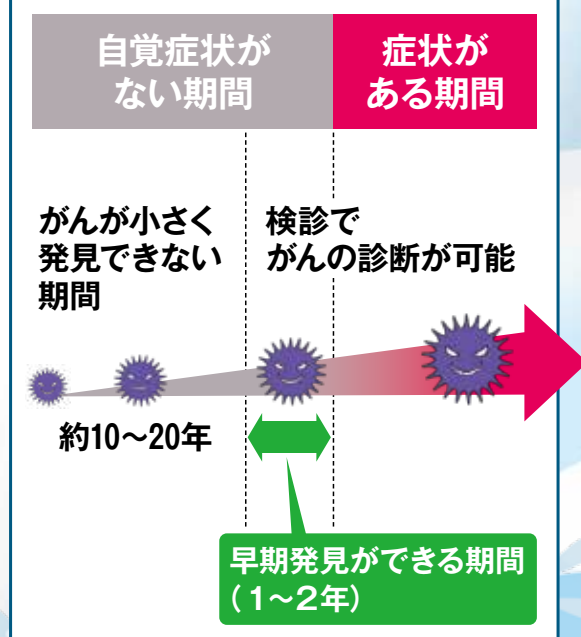
➡ **早期発見のために、定期的な受診が必要です!**

早期に発見したがんの約9割は治すことができます。ただ、がんは一定の大きさになるまで発見できません。そのため、早期がんを発見できるのはわずか1~2年! この機会を見逃さないために、定期的に受診してください。



定期的ながん検診を受けることが、早期発見につながります!

がん進行のイメージ





がん検診の対象が、チェックしましょう！

➡実は、20歳から受けられる検診もあります！

八尾市では、5つのがん(胃がん・大腸がん・肺がん・乳がん・子宮がん)の無料検診を実施しています。検診の対象が、下の表で確認してみましょう！

検診	対象者／受診間隔	検診の内容
胃がん	35歳以上／年1回	胃部X線検査(バリウム)
	50歳以上／2年に1回	胃内視鏡検査[委託医療機関のみ]
大腸がん	40歳以上／年1回	便潜血検査(2日法)
肺がん	40歳以上／年1回	胸部X線検査(必要な人には痰の検査)
乳がん	40歳以上の女性／2年に1回	マンモグラフィ
子宮がん	20歳以上の女性／2年に1回	子宮頸部のみまたは子宮頸部・体部の検査



市区町村によって、がん検診の自己負担額は異なります。八尾市では、対象者は5つのがん検診をすべて無料で受けられます！



がん検診を申し込んでみましょう！

➡個別検診と集団検診を実施しています！

がん検診は、地域の病院などの委託医療機関で行う「個別検診」と、保健センターなどで行う「集団検診」があります。

個別検診

- ▶委託医療機関を確認の上、受診を希望する委託医療機関へ直接電話で予約してください。予約の際は「八尾市の無料のがん検診を申し込みたい」とお伝えください。



都合の良い日時や近所の病院などを選びたい人は、個別検診がおすすめです！

委託医療機関は、こちらからチェック！

市ホームページ



保健事業案内
保健センター、各出張所などで配布しています



集団検診

- ▶市政だよりや市ホームページから、受診日と会場を選んで申し込んでください。

受診日などの情報は、こちらからチェック！

市ホームページ



市政だより「健康欄」
毎月市政だよりの「健康欄」に「大人の健(検)診」として、その月に申込みを受け付ける集団検診の予定表を掲載しています。今月号ではP16に掲載しています。



電子申請システムなら、スマホやパソコンからいつでも申込みが可能です！

集団検診の申込みは、電子申請システムで受け付けます。
申込開始日の8時30分から受付を開始します。
先着順で定員に達するまで受付を行います。

スマートフォンの場合



パソコンの場合

八尾市 電子申請

検索

電子申請システムは利用者登録が必要です。
申込開始日の前に「利用者新規登録」を済ませておくスムーズです。

- ・電子申請ができない場合：申込開始日の8時45分から電話受付(※電話がつながりにくくなります)
- ・電子申請および電話申込みができない場合：申込開始日の11時から窓口受付(※申込みの時点で定員に達している場合があります)

＼ 受診前に知っておくと安心！ ＼ がん検診って、何をするの？

肺がん検診

胸部X線検査

肺をX線(レントゲン)で撮影します。大きく息を吸い込んで肺を膨らませた状態で、しっかり息を止めることが大切です。この検査では、主に肺胞に近い肺の末梢(正面に近い部分)の肺がんを発見します。



胃がん検診

胃がんには2つの検査方法があります。どちらも検査前日から、食事や飲み物などの摂取制限があります。

胃部X線検査

胃の粘膜をX線で撮影します。胃の中を写すためのバリウム(造影剤)と、胃を膨らませるための発泡剤を飲んだ後、胃の粘膜にバリウムを付着させるために、技師の指示に従って体を仰向けやうつ伏せなどに動かします。



胃内視鏡検査

いわゆる胃カメラのこと。小型のカメラがついた細い管を口または鼻から挿入し、胃の中を観察します。カメラを入れることで、色や状態のわずかな変化を直接確認することができます。



八尾市では、胃カメラ(胃内視鏡検査)も対象者は無料で受診できます！

乳がん検診

マンモグラフィ

乳房専用のX線撮影。乳房を板で圧迫し、薄く伸ばした状態で撮影します。視診・触診では見つけにくい小さな病変を発見できるなど、乳がんの死亡率を減少させることが科学的に認められています。



10月は乳がん月間です！乳がんは早期発見・早期治療が大切。ぜひこの機会に、乳がん検診を受診しましょう！

大腸がん検診

便潜血検査(2日法)

便の中に微量の血液が混じっているかどうかを調べます。採便容器のスティックで便の表面を擦り取る方法で2日分の便を採取し、検診当日に採便容器を提出します。



子宮がん検診

子宮頸部のみ・または子宮頸部・体部の検査

子宮頸がん、一部医療機関では子宮体がん検診も実施しています。問診後、内診台に上がり、医師による内診と綿棒などの器具で細胞の採取を行います。頸がん検診は頸部から、体がん検診は体部から細胞を擦り取り、検査(細胞診)をします。所要時間は10分～20分程度です。



子宮頸がんは20～30代の若い世代に多いがんであることから、満20歳から受診の対象です!

がん検診を受けるときは、下記のような服装がおすすめです! ※医療機関で受診する場合は、検査衣に着替える場合もあります

- ワンピースなどは避け、脱ぎ着しやすい上下わかれた服
- アクセサリーや腕時計は外しておく
- 金属やプラスチックの装飾がない服や下着
- 子宮がん検診はゆとりのあるスカート

受診者さんに聞いてみました!

保健センターで実施されたがん検診を受診された人にインタビュー! 受診のきっかけや理由、受診して良かったことなど、お話を伺いました!



40歳になって市から案内が届いたのをきっかけに、受けるようになりました。一応受けて、異常がないことを確認している感じです。無料で受診できるので、これからも定期的に受けておこうと思っています。



40代になり、同年代ががんなどの病気になっているのを聞きますし、私自身も肝臓の数値が悪化して禁酒・禁煙・減量に取り組んだので、体の状態を知ることのできるかなという気持ちで受診しています。



昨年フリーランスになったのを機に、市の検診を受診するようになりました。在宅で脚本などを書く仕事をしていて体を動かすことが少ないので、自分の健康状態を知っておきたいと思っています。



母親ががんで亡くなっているのと、50歳を過ぎて体のことがいろいろ気になるようになり、受診しました。婦人科はなかなか受診する機会がないので、検診の機会に異常がないことを確認できて良かったです。

2024年10月20日(日)は、日曜日に乳がん検診を受けられます!

「J.M.S(ジャパン・マンモグラフィ・サンデー)」は、10月第3日曜日に全国どこでもマンモグラフィ検査が受診できる環境づくりへの取り組みです。市内では、市立病院(龍華町1-3-1)、みちした乳腺クリニック(跡部北の町3-1-26)で受診できます(いずれも事前予約が必要です)。



10月20日(日)の乳がん検診も、対象者は無料で受診できます! 平日は忙しくて受けられない人も、ぜひこの機会に!

クイズ やおQ の答え

乳がん月間の啓発カラーはピンク色。ピンクリボン乳がんの早期発見・早期治療などの重要性を伝えるシンボルになっています。乳がんだけでなく、ほかのがんにもそれぞれ啓発カラーがあります。

第17回 ピンクリボンまつり in 大阪

日時 10月20日(日) 17時～18時30分

場所 りんくうタウンシークル観覧車前広場

AYA世代*や男性の乳がんの現状などについてのパネルディスカッションや、観覧車をピンク色に染めるライトアップも実施されます。